

GO! まち協



1/19 五個荘地区駅伝競走大会・ふれあいジョギング大会



2025 年 巳年 年男・年女



ここに のひと



おく い かず よし
奥井 和義さん（塚本町）

能面に魅せられて、面を打つ

奥井さんは元中学校教諭、先輩に能面づくりを趣味とされている方がおられ、次第に能面を打ちたいという気持ちが高まってきたそうです。退職後の平成 25 年に八日市コミセンで能面教室の受講チラシを見たのがきっかけで教室に通うようになりました。

能面は人の顔ほどのヒノキの立方体が必要で、立体的な面を作るまでには、のこぎりや幾種類もの彫刻刀などの道具を必要とします。そして、面を立体的に打つ（彫る）には縦定規と額から額にかけての横定規を使います。

定規どおりに能面を打っただけでは面の表情は浮かび上がってきません。演者は下手（舞台の左）から能面の右側面を見せながら登場し、下がる時には左側面を向けます。登場時は憂いを湛える表情、下がる時は憂いが解け明るい表情となるように、左右の側面を仕上げなければなりません。

定規にはない手法も必要になり、その辺を極めるのは難しいそうです。毎年、一面ずつ制作されますが、満足のいく作品はなかなか難しいようです。生涯の趣味として楽しんでいる奥井さんの表情はいきいきとしていました。

月3回の教室では先生指導のもと生徒6人が面を打ちます。若い人にもぜひ来てほしいと話されていました。



シリーズ もっと知りたい五個荘 No.50

五個荘の水車



①



②

♪ 緑の森の彼方から 陽気な唄が 聞こえましよう
あれは水車の廻る音 耳を澄まして お聞きなさい
コトコトコットン コトコトコットン ファミレド シドレミファ
コトコトコットン コトコトコットン 仕事に励みましよう
コトコトコットン コトコトコットン いつの日か
楽しい春がやってくる

森の水車（昭和16年）

その昔、五個荘地区にも、大きな川が通る集落に川の流れを利用した水車小屋がありました。小屋の外側に大きな水車を付け、内部には木製の歯車が回って、コトコトコットンと音を上下させ、石臼の中の米を精米、製粉していました。「くる源」「米清」「坪六」と屋号で呼ばれる店や、集落の農作業場に設置されていました。今というコイン精米機といったところでしょうか。

また築瀬町には「カネ金」という醬油屋さんの水車があり、小麦の皮を取り、もろみを作るためのものだったそうです。

水車小屋は明治時期からあったようですが、電気の普及や生活様式の変化などにより戦後期に姿を消しました。残念ながら五個荘地区で写真に残っているのは宮荘町の坪六さんの水車小屋だけです。（写真①）

能登川佐生町のバス停付近の田附さん宅には昭和40年半ばまで水車が設置され、バス通りということもあって見覚えのある方も多いのではないのでしょうか。（写真②）

ゆったりと流れる川の水が、大きな水車をのんびりと回す様子からこんな歌ができたのでしょうか。（写真提供：①坪六さん②能登川博物館）



1/12 成人式開催

ご成人おめでとうございます！

八日市文化芸術会館で成人式が行われました。オープニングに中学校の恩師からのビデオメッセージや出身校の映像が放映され、歓声が上がっていました。式典のあと、成人の誓いでは成人式実行委員会委員長の五個荘地区の岡田真貴さんが「この故郷を誰もが安心して暮らせるよう、努力したい」と力強く述べられました。

記念ステージでは五個荘出身で活躍するプロ和太鼓奏者の細田佳揮さんとプロフルート奏者の土佐友理咲さんの演奏で新成人を祝福されました。



「二十歳の抱負」 岡田 真貴さん (山本町)

私は二十歳という人生の節目を迎えられたことをとても嬉しく思います。この20年という月日は長いようで、あっという間に過ぎ、その中で多くの人と出会い、たくさんの経験から私を成長させてくれました。

私は幼い頃から消防士になることが夢であり、高校を卒業後、無事に地元で消防士になることができました。私の夢を叶させてくれたのも家族をはじめ友人、先生、地元の方々などの様々な支えがあったからこそものだと思います。また、地元で消防士になったことは私を支えてくれた人々をはじめとする地元への恩返しだと思います。幼い頃からの夢を叶えられたのはこれから先の長い人生の一つだと思います。そのため、私は次の目標に向かって日々挑戦を続けていますが、挫折そうになることもたくさんあります。しかし、そんなときはこの地元で育ったことを思い出し、今までの経験からどんな困難も乗り越えていきたいと思っています。

今まで支えてくださった人々からの恩義を忘れずこれから先の楽しい人生を歩んでいきたいと思っています。

1/17 五個荘交番 新庁舎が竣工

これまで五個荘交番は、昭和50年代後半に建てられた旧北駐在所が使われてきました。警察官が住居として生活しながら業務を行っていた建物は、24時間勤務の交番業務には使いにくい間取りと老朽化で長年、職員さんにはご苦勞をいただいていた。

この度、会議室兼多目的室や仮眠室など設備の整った交番に建て替わりました。東近江市警察署の吉田署長からは「住民の皆さんに気軽に立ち寄っていただき情報交換の場にしていいただければ」とおっしゃっていました。これからも安心安全のまちづくりをお願いします。



1/25 ただいま・おかえり食堂 ボランティアグループ奏心

今年初回となる「ただいま・おかえり食堂」が開催されました。時間は昼食時、スタッフ10人は午前中から仕込みに大わらわでした。メニューはカレーで、子どもから大人まで50名ほどの参加がありました。いただいたモチ米4升でお餅を作りおみやげとして用意され、お正月にお餅をついていないご家庭も多く、大変喜ばれていました。

また、10月から5月頃は野菜の寄附も多く、大根サラダやキャベツの炒め物を参加者に持ち帰ってもらうなどしています。ボランティアグループや地域の方々を支えられながら活動をしています。



今後の予定 (令和7年度)

◆夕食 16:30頃～ ※4月～9月

4/16(水)、5/21(水)、6/18(水)、7/16(水)、8/20(水)、9/17(水)

◆昼食 11:30頃～ ※10月～3月

2/15(土)、3/20(木・祝)、10/19(日)、11/15(土)、12/20(土)、R8年1/17(土)、2/15(日)、3/14(土)

【場所】五個荘コミセン 【お問合せ】 Tel 090-7872-0379 (荻藤 まつふじ)





巳は十二支の6番目で、蛇を表します。蛇は古来より、脱皮を通して成長する姿から再生や進化の象徴とされてきました。また、豊穡や金運に結びつけられるなど、神聖な生き物としても認識されています。

今年は「乙巳」の年。「乙」は新しい芽吹きを、「巳」は物事が大きく成長する状態を表します。これまで取り組んできたことが形になり始める年と言えるでしょう。柔軟な考え方と一歩ずつ進む姿勢を大切にしながら、新たな変化を楽しめる一年にしていきたいですね。

石馬寺町
西晃耀さん
平成25年生まれ



この春、僕は小学校を卒業し、中学生になります。そんな僕の今年の抱負は、二つあります。

一つ目は、中学校で良い成績を取ることです。そのために、僕は塾に通い、これまで以上に勉強を頑張りたいと思っています。また、漢字の読み書きが苦手なので、得意になるよう努力したいです。

二つ目は、野球でヒットを打てるようになることです。毎日バッティング練習をして、試合に出てヒットを打てるように頑張りたいと思います。

勉強と野球を両立させ、どちらも頑張ることが、僕の今年の抱負です。

山本町
藤原穂香さん
平成13年生まれ



社会人になり、2年が経とうとしています。大人の仲間入りをしたようで、自分が想像する大人には、まだ程遠いように感じています。

働き始めて改めて感じたことは、私はたくさんの人に支えられているということです。家に帰ったら温かく迎えてくれる家族、仕事のことを忘れて楽しく話せる友達、達成感を共有できる同僚。感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも大人としての責任を果たしながら、子どものような素直さを忘れずに過ごしていきたいと思っています。

宮荘町
竹中壽人さん
平成元年生まれ



私は今年で36歳を迎えます。20代の頃と比べ、徐々に大きくなった自分のお腹周りや顔周りを見ると、何とか若い頃の体形に戻らなくてはいけない！という思いを強く感じています。また、30代中盤を超え、仕事や家庭、子育て等における自分の役割や責任が大きくなりました。

今年の目標は、蛇が脱皮を繰り返して成長するように、様々な出来事を通じて、私自身も成長できることです。まずは、子育てと仕事の両立を目指し、家族みんなが明るく幸せな一年となるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

わが家のアイドル

この笑顔が何よりの宝です。
今までも、そして
これからもよろしくね。
大好きだよ〜



五位田町(写真の左から)
辻 侑士朗くん(4歳)
倫大朗くん(7歳)
門三朗くん(2歳)

しめきり

3月31日
(月)

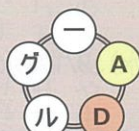
ことば当てクイズ 回って読んで！

○の中に1文字入れてクルリと一回りに読むとある言葉になります。

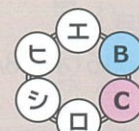
どこから読み始めるか、どちら周りに読むかは分かりません。A~Eに入る文字を並べると、何という言葉になるでしょう？

112号の答え

ヨイオトシヲ



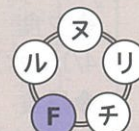
これを食べることで腸内環境が整うと、睡眠ホルモンの分泌が正常になり、睡眠の質が上がると思われます。



12月、京都盆地に山から吹き下ろす強い風は？
1970年代小室等が歌った曲のタイトルにもなっています。



近江鉄道沿線に住居登録されている満65歳以上を対象に発行している高齢者向け会員証。提示すると1乗車あたり100円で近江鉄道線を利用できます。



すべてのかなを、同じかなを繰り返さずに読み込んだ『いろは歌』『いろはにほへ』に続く言葉は何でしょう？

金堂町
山脇稔雄さん
昭和 40 年生まれ



4 年前、健康診断で食道癌が発見され、食道を全摘出し、胃を用いて食道再建手術を受けました。もし発見が半年早ければ、手術はもう少し簡単だったかもしれませんが、逆に半年遅れていたら癌が全身に転移していた可能性もあります。現在は定期的に診察を受けており、再発もなく元気に過ごしています。今は人生を楽しむために、趣味に時間を費やしたり、イベントに参加したり企画したりしています。今年は還暦を迎えるため、還暦同窓会を 2 つ計画しています。

健康で長生きするためには、定期的な検診と病気の早期発見が重要であることを皆さんにお伝えしたいと思います。

木流町
田中嘉代さん
昭和 28 年生まれ



国の指定難病を発症し、失明してから早 20 年。当初は自分の身に起こっていることが受け入れられず、心は葛藤の日々でした。20 年ほど経った今でも「見えたなら…」と口惜しく思うことはしばしばです。しかしながら、後ろを振り返り向いてばかりいても何も生まれないので、前を向くしかないと思いなおし今日に至っています。

京都にある中途失明者のリハビリ施設に訓練を受けに行き、点字やパソコン、白杖歩行などの指導をうけました。そのおかげで、いろんなことが習得でき、今も生活の中に生きています。

また、家族や友人、隣近所の人々、バスの運転手さん、鉄道の駅員さん、いろんなお店の方々、通りすがりの見知らぬ人々、たまには外国の人も。あらゆる人々に助けていただきながら生活していると、まさに「生かされている」というのが実感です。いろんな人に助けていただく度に、人の心の温かさを感じています。

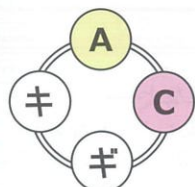
その感謝の思いを何かの形で世間にお返しができないかと思い、保健所や社協等からの依頼にもお応えするように努め、中途失明の患者さんからの電話相談もできる限りさせていただいています。

12 年先に巡ってくる次の巳年まで、少しでも、何かの誰かのお役に立てるような生き方をしたいと思いながら日々を送っています。

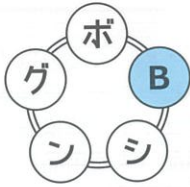
竜田町
小杉武志さん
昭和 16 年生まれ



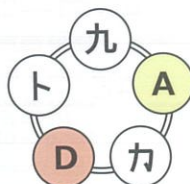
昭和 16 年の第二次世界大戦勃発の前にこの世に生を受けてから 83 年という月日があっという間に過ぎ去ったという思いがしております。大学を卒業して民間の会社でサラリーマンを務めあげたあと当時の竜田町の区長（現在の自治会長）と併せ五個荘町の区長会長を仰せつかっておりましたが、滋賀県議会議員の北川弥助氏より後継議員候補として要請を受け皆様のご支援により当選させていただき自分なりに懸命に業務に取り組んでまいりましたが慣れない議員の業務に体調を壊し、残念ながら一期を持って断念せざるを得なくなりました。その後地元の淡海書道文化専門学校の理事長、校長を務めあげ、昨年 4 月より高齢により名誉校長を仰せつかっております。残る人生は無理をしないように体に気を付けながら趣味のハーモニカ演奏を仲間と共にできるだけ長く楽しんでいきたいと思っています。



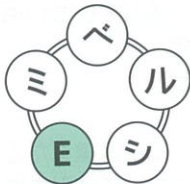
現在でも2月の和風月名として使われている旧暦の2月のことで、寒さに備えて重ね着をするという意味です。



今年開催される国スポ・障スポは、東近江市内で7競技実施されます。能登川アリーナが会場となるのは何の競技でしょう。



1961年に発表され、今なお世界で愛され続ける希望の歌『上を向いて歩こう』は、誰の楽曲でしょうか。



道の行き方や方向、目的地までの距離などを示す標識の事。また、道案内、案内者、手引きなどを意味する言葉。

正解者の中から抽選で2名様に中澤酒造さんの日本酒をプレゼントします。ふるってご応募ください。お待ちしております！

応募方法

FAX、MAIL、または応募用紙を切り取って下記に設置の応募箱に投函してください。
【五個荘 コミセン、ぷらざ三方よし、てんびんの里文化学習センター、五個荘図書館】
・当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
・個人の情報は目的以外には使用しません。
・いただいたご意見・ご感想は紙面に掲載させていただく場合があります。

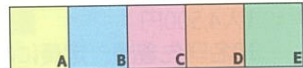
FAX: 0748-48-6454

MAIL: go-machikyoo@e-omi.ne.jp

GO! まち協 No.113 クイズ応募用紙

3月31日(金)×切

答え



氏名

住所

電話番号

ご意見・ご感想

「六心の訓」誕生から40年
あなたの『ありがとう』メッセージを募集！

昭和60年、旧五個荘町の町制30周年を記念して、「六心の訓」が町民憲章として制定されました。この訓えは、町民一人ひとりが自ら実践する指針となり、町民運動として取り組まれました。その精神は、合併を経た現在においても五個荘地域全体に受け継がれています。

このたび五個荘地区住民福祉会議では制定40周年を一つの節目として皆さんに「ありがとう（感謝の心）」にまつわるエピソードやメッセージを募集します。

募集要領については本号挟み込みの「薫風」をご覧ください。



今年、令和7年は「昭和100年」にあたります。昭和を感じる展示を、皆さんの昭和時代の思い出とともに昔懐かしいレコードを聴きながら楽しんでいただけたらと思います。

日 時 4月1日（火）～30日（水）
場 所 五個荘コミセン展示コーナー

東近江トレイル「箕作山ショートコース」
草木の芽吹き 春の織山ツアー

草木染作家さんをガイドに迎えた人気ツアーの織山編です。春のみずみずしい植物を馴染みの草花から初めて聞く植物まで細やかな説明をうけて巡ります。趣向を凝らした食と寺社巡りもあわせてお楽しみにください。



▲人気ガイド 草木染作家・林敦子さん



ツクバネウツギ▲



▼ミツバツツジ

日 時 4月21日（月）9：00～14：30（受付8：30～）
集 合 ぷらざ三方よし
参加料 1人4,500円
定 員 10名（先着順、定員になり次第メ切）
対 象 中程度の山歩きができる方
申込先 東近江トレイル実行委員会（コミュニティセンター内）

TEL：0748-48-7303 FAX：0748-48-6454

MAIL：go-apply@e-omi.ne.jp

※受付時間：平日・土曜 9：00～17：00

（日曜・祝日を除く）

こちらのQRコードからお申込みいただけます



▲東近江トレイル限定 湖香六根特製 竹皮弁当



▲菓道「富来郁」の人気お菓子付き

コミカフェGOOゲート
5(GO!)の日Cafe オープン日
3月5日（水）・25日（火）
4月15日（火）・25日（金）
10：00～15：00 五個荘コミセンロビーにて

お茶っパル 春におしゃれなブローチ

わいわいがやがや、みんなで楽しくカラフルな端切れを使って、春のお出掛けを彩るブローチを作ります♪



写真はイメージです

日 時 3月5日（水） 10：00～15：00
場 所 五個荘コミセンロビー
参加費 300円（材料費 ドリンク&お菓子付き）

優しい絵にほっこり 癒し絵を描いてみよう

思わず笑顔がこぼれる優しい絵に心がマルッとなりますよ♪

日 時 3月28日（金） 10：30～11：30
場 所 難病応援センター（コミセン北側隣接）
参加費 300円（材料費 ドリンク&スイーツ付き）



カフェとしてのご利用もどうぞ（10：00～15：00）

みんなのひなまつり展

五個荘地区の幼児園児の作品、地域の皆さんの手作り作品など、みんなで集うひなまつり展をお楽しみください。また大人も子どもも手軽に楽しめる無料体験コーナーもあります。ぜひご家族そろってお越しください。

日 時 2月14日（金）～3月7日（金）日曜・祝日休館
場 所 五個荘コミセンロビー、展示コーナー



3月3日（月） 13：30～15：30
甘酒チーズケーキ作り講座 開催



日 時 3月29日（土）10：00～11：00
場 所 コミセン小ホール
※駐車場は支所駐車場をご利用ください

受付期間

3月24日（月）～28日（金）9：00～17：00

受付場所 五個荘コミセン

受付できるもの

- ・おもちゃ（人形・ぬいぐるみは不可）
- ・子ども用品（ベビーカー、三輪車、自転車など）
- ・学用品・ランリュック（体操服、筆記用具、ノートなど）
- ・洗剤などの日用品（未使用品）
- ・調理器具類（未使用品）
- ・食器類（未使用品に限る。汚れのあるものは不可。）
- ・衣類（成人衣類は美品のみ可。子供服は古着可。）
- ・小型電化製品（壊れていないもの）
- ・本、漫画、図鑑
- ・手作り品も大歓迎！

など

※転売目的の方はご遠慮ください。

※残った品物については引き取り不要です。

※ご不明な点がございましたらコミセン（☎0748-48-2737）までお気軽にお問い合わせください。

コミュニティセンター

住 小幡町318 ☎ 0748-48-2737 IP 050-5801-2737
甘酒チーズケーキ作り講座
3月 3日 (月) 13:30～15:30
第65回 歴史公開講座
「五個荘地区の仏教宗派の歴史」
3月 16日 (日) 13:00～14:30
第8回 エコマルシェ
3月 29日 (土) 10:00～11:00
場 五個荘コミセン小ホール
ロビー展示
みんなのひなまつり展
～3月 7日 (金)
昭和レトロ展
4月 1日 (火) ～30日 (水)

まちづくり協議会

住 小幡町318 ☎ 0748-48-7303 IP 050-5801-7303
自治会長懇談会
2月 28日 (金) 19:00～21:00
場 五個荘コミュニティセンター
ダンボールコンポスト講習会
3月 7日 (金) 10:00～11:30
場 五個荘コミュニティセンター
歌声喫茶「ピーちくパーク」
3月 15日 (土) 14:00～16:00
4月 19日 (土) 14:00～16:00
場 てんびんの里文化学習センター
てんびんの里ふれあい広場・桜まつり2025
3月 22日 (土) 10:00～15:00
提灯点灯: 3月 22日 (土) ～4月 6日 (日)
場 五個荘中央公園
東近江トレイル(織山ショートコース)
草木の芽吹き 春の織山ツアー
4月 21日 (月) 9:00～14:30 (受付8:30～)
参加費 4,500円 竹皮稲荷弁当付き (湖香六根製)

五個荘図書館

住 小幡町227 ☎ 0748-48-2030 IP 050-5801-2030
休 月・火・祝日・第4金曜日 ※2月28日(第4金)は開館
※3月22日(土) てんびんの里ふれあい広場・桜まつり
開催のため臨時休館
4月30日(水) 振替休館
おたのしみおはなし会
毎週土曜日(3月22日を除く)
11:00～11:30
おひざでだっこのおはなし会
2月 27日 (木) 10:30～11:00
3月 27日 (木) 10:30～11:00
4月 24日 (木) 10:30～11:00
イースターエッグをつくろう
イースターのおはなしと、イースターエッグの
色塗り体験(要申込)
3月 23日 (日) 14:00～15:00

五個荘生活改善実行グループ

住 塚本町297(ぶらざ三方よし内) ☎ 0748-48-6678
ごきげんサンデー
3月 1日 (土) 10:00～
4月 20日 (日) 10:00～
場 ぶらざ三方よし

東近江保健センター(五個荘地区担当)

住 東中野町4-5 ☎ 0748-23-5050 IP 050-5801-5050
健康相談 ※随時
場 五個荘支所
栄養相談 ※要事前予約
【9～16時】
2月 27日 (木)、
3月 4日 (火)、17日 (月)、21日 (金)
【9～12時】
2月 25日 (火)、3月12日 (水)、19日 (水)
場 五個荘支所の保健師の窓口

まちの予定
2025/2/25～2025/4/30

近江商人屋敷

住 金堂町643他 ☎ 0748-48-3399 IP 050-5801-3399
休 月曜日(ただし祝日の場合は翌日)
五個荘商家に伝わるひな人形めぐり
～3月 16日 (日) 10:00～16:30
休館日: 2月 25日 (火)、3月 3日 (月)、10日 (月)
場 外村繁邸・中江準五郎邸・藤井彦四郎邸
五個荘商家に伝わる武者人形めぐり
4月 12日 (土)～5月 6日 (火)
10:00～16:30 ※要入館料
休館日: 4月 14日 (月)、21日 (月)、28日 (月)、
30日 (水)
場 外村繁邸・中江準五郎邸・藤井彦四郎邸

近江商人博物館・中路融人記念館

住 竜田町583 ☎ 0748-48-7101 IP 050-5802-3134
休 月曜日(ただし祝日の場合は翌日)
開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
入館料 大人300円、小・中学生150円
商家に伝わるひな人形めぐり
～3月 16日 (日)
場 近江商人博物館
中路融人が見た自然(仮)
3月 15日 (土)～5月 25日 (日)
場 中路融人記念館

てんびんの里文化学習センター

住 竜田町583 ☎ 0748-48-7100 IP 050-5801-7100
休 月曜日(ただし祝日の場合は翌日)
上妻宏光コンサート
三味線とピアノで奏でる名曲
3月 2日 (日) 15:30～
パフォーマンススター
ときめきマルシェ
大道芸、マジック、アクロバットによるステージ
3月 16日 (日) 13:30～(マルシェ10:00～)

観峰館

住 竜田町136 ☎ 0748-48-4141
休 月曜日(ただし祝日の場合は翌日)
※4月4日(金)まで資料整理のため休館
バーチャル展示
Webで復活! 館蔵 日本書画コレクション展
～3月 31日 (月) ※ホームページ上で開催
春季企画展
中国書法 リレー展示 何紹基 VS 楊岷
4月 5日 (土)～6月 8日 (日)
9:30～16:00(入館は15:30まで)

五個荘観光センター

住 塚本町273-1 ☎ 0748-48-6212
きぬがさ青空市
3月 1日 (土) 10:00～15:00
4月 5日 (土) 10:00～15:00

五個荘子育て支援センター

住 山本町306 IP 050-5801-1150
親子みらいちゃんルーム
交通安全教室 ※要申込
2月 26日 (水) 10:00～11:30
おはなし広場
3月 14日 (金) 11:00～
赤ちゃん広場
3月 19日 (水)
10:00～11:30

あさひ幼稚園

住 山本町306 ☎ 0748-48-3997 IP 050-5801-3997
4・5歳児 サッカー教室
2月 26日 (水) 午前
5歳児 里山保育
2月 27日 (木) 午前 **場** 山本山
ひなまつり・おわかれ会
3月 3日 (月) 午前
修了証書授与式
3月 14日 (金) 午前
終業式
3月 24日 (月) 午前
入園式・開始式
4月 9日 (水) 午前

あじさい幼稚園

住 宮荘町631 ☎ 0748-48-3999 IP 050-5801-3999
ひな祭り
3月 3日 (月)
避難訓練
3月 4日 (火) 10:15～
おわかれ会
3月 7日 (金)
修了証書授与式
3月 14日 (金) 9:30～
入園式
4月 9日 (水) 10:00～

さくらんぼ幼稚園

住 金堂町1705 ☎ 0748-48-3998 IP 050-5801-3998
ひな祭り・誕生会
3月 3日 (月) 午前
ひまわりお話し
3月 5日 (水) 13:00～13:30
避難訓練
3月 7日 (金) 午前
4歳児サッカー教室
3月 10日 (月) 午前
修了証書授与式
3月 14日 (金) 午前
3学期終業式
3月 24日 (月) 午前
入園式
4月 9日 (水) 午前
1学期始業式
4月 10日 (木) 午前

五個荘小学校

住 竜田町567 ☎ 0748-48-3102 IP 050-5801-3102
卒業おめでとう集会
2月 28日 (金) 午前
卒業証書授与式
3月 19日 (水) 午前
修了式
3月 24日 (月) 午前
春季休業
3月 25日 (火)～4月 9日 (水)
入学式
4月 10日 (木) 午前

五個荘中学校

住 小幡町227 ☎ 0748-48-2451 IP 050-5801-2451
3年生県立高校一般入試
3月 5日 (水)
卒業証書授与式
3月 11日 (火)
修了式
3月 24日 (月)
春季休業
3月 25日 (火)～4月 9日 (水)
入学式・1学期始業式
4月 10日 (木)
3年修学旅行
4月 20日 (日)～22日 (火) **場** 東京方面



五個荘まち協スローガン
心イキイキはつらつと
みんなが愉しむまちづくり

第1回

てんびんの里ふれあい広場

桜まつり

1983(昭和58)年から始まった五個荘ふれあい広場が桜まつりと一緒になって帰ってきました。
桜とともに新たなふれあいを楽しみましょう!

3月22日(土)

~4月6日(日)

桜並木ライトアップ
(21:00まで)

五個荘中央公園にて

3月22日(土)

10:00~15:00(荒天中止)

五個荘中央公園

＊ステージイベント

五中吹奏楽部、商工戦隊赤レンジャイショー、
Dance studio KAERU、にこいち音楽部、キッズチアPIECE、
大道芸人丸ちえろ、和太鼓てんびん太鼓塾

＊豪華賞品が当たる!じゃんけん大会

1回目 12:00~ 2回目 14:50~

＊模擬店&キッチンカー

＊消防車・パトカー・献血車も来るよ!

駐車場は五個荘
中学校グラウンド、
五個荘体育館、支所駐車場を
ご利用ください

主催 てんびんの里ふれあい広場・桜まつり実行委員会

事務局 五個荘コミュニティセンター内

TEL: 0748-48-7303 IP: 050-5801-7303

共催 五個荘地区まちづくり協議会/五個荘コミュニティセンター/
東近江市商工会五個荘支部/五個荘地区社会福祉協議会/
五個荘地区住民福祉会議

五個荘の戦前の写真を集めています

五個荘まちづくり協議会は令和8年に設立20周年を迎えます。
歴史文化事業部では、昨年5月に五個荘編集委員会を立ち上げ「五個荘歴史編纂記念誌」を発行したいと計画しています。
つきましては、多くの方々から五個荘の歴史、文化、行事をはじめ日常生活の様子がわかる昭和20年以前の写真をお借りしたいと考えます。ご協力いただける方は下記へご連絡をお願いします。

問合せ・連絡先

五個荘地区まちづくり協議会事務局

TEL: 0748-48-7303 IP: 050-5801-7303 FAX: 0748-48-6454

MAIL: go-machikyo@e-omi.ne.jp HP: http://www.go-machikyo.jp/



編集後記

55年前の今頃は「こんにちは、こんにちは西の国から～」と三波春夫さんが歌うExpo70のテーマソングがそこそこ流れていました。当時小学生だった私は、テレビなどで紹介されていた各国や企業のパビリオン情報を見て、ワクワクしながら開幕を心待ちにしていたものです。

いよいよ4月13日から開催される、大阪・関西万博ですが、テーマソングを聴いたことがありませんでした。検索してみると、大阪出身のコブクロによる『この地球(ほし)の続きを』という素敵な曲で、サビの部分には「こんにちは、桜咲く～」と前回の曲につながる歌詞も入っていました。地球や人々の未来への希望や思いが込められていて、前向きな気持ちになれるこの曲を、皆さんもぜひ聴いてみてください。そして『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマに開かれる万博を、未来を担う子どもたちにはぜひ生で見てほしいと思います。きっと将来への展望に役立つことでしょう。(T.H)

日時

3月7日(金) 10:00~11:30

当日受付 9:30~

場所

五個荘コミセン大会議室(2F)

定員

30名(先着順)

申込方法

①電話・コミセン窓口

※受付時間 平日・土曜9:00~17:00(日曜・祝日を除く)

TEL: 0748-48-7303 IP: 050-5801-7303

②Googleフォーム

QRコードを読み取ってお申し込みください。

受講された方には
ダンボールコンポストと
花苗を進呈!



主催 五個荘まちづくり協議会 環境事業部

共催 五個荘コミュニティセンター

東近江ダンボールコンポスト推進会議

発行・編集/五個荘地区まちづくり協議会

事務所 〒529-1422 東近江市五個荘小幡町 318

TEL: 0748-48-7303

MAIL: go-machikyo@e-omi.ne.jp

FAX: 0748-48-6454

HP: http://www.go-machikyo.jp/

IP: 050-5801-7303

五個荘まち協ホームページ



LINE公式アカウント



facebook



人生の彩り

五個荘地区社会福祉協議会

会長 西 義一

五個荘地区の住民の皆様には地区社会福祉協議会の事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、皆様から毎年地区社協会費及び各事業所からの賛助会費をご協力いただくことにより、諸活動・事業ができておりますことに重ねてお礼申し上げます。

さて、皆さんは家族と上手く暮らせていますか？御親戚、お隣、地域の方ともうまくつきあってゆけていますか？ここ数年コロナ禍の状況では、人と人の接触を少なくしながら、大切なことを伝えなければいけなかったのですが、大丈夫でしたか？

私はとても大変に感じました、今になって従来の形、元通りに戻すことの大変さを感じております、あたり前の生活やお付き合いが長い年月の間に築かれ、伝えられたものだということがわかったような気がします、そこには良いことは伝え、良くないことはどうしたら良くなるか考え直してゆく、先人の方々のさまざまな智慧と工夫があったのだと思います。

これからその大切なことを次の世代に伝えられるかどうか、今を生きる私たちにかかっているのです。命の大切さ、人と人との付き合い方など、生き抜く知恵と工夫を私たちが考えて行かなければならないのです。

人は一人では生きられなく、一人だけではとても弱いものです、他人と比べ羨んだり妬んだりすることが一瞬でも頭をよぎるかも知れません。

しかし大切なのは他人と比べることではなく、自分にとっての幸せとは何かを常に見つめ直すこと、他人と比較して一喜一憂するのではなく、今ある立場、環境に感謝し、周りの人たちとほど良い関係を築いてゆくことこそが人生を豊かに彩る秘訣なのかもしれません。

地区社会福祉協議会の活動・事業がその手助けになればよいと考えております、今後ともよろしくお願い申し上げます。

介護保険制度を知ろう！

第2回福祉委員会研修会を開催しました

令和6年11月27日(水)に五個荘コミュニティセンターで「第2回福祉委員会研修会」を開催しました。

今回の研修会のテーマは「介護保険について」でした。介護保険制度は、平成12年4月に創設されてから間もなく四半世紀を迎えます。3年ごとに制度の見直しが重ねられ、その内容も少しずつ変わってきています。40歳以上の方は介護保険料を払っていますが、介護が必要な状態になるまでは、余り関心がないのが現状です。

そこで、介護保険制度の基本的な内容を学ぶために、東近江市長寿福祉課課長補佐の上田仁志様と係長の佐藤華奈子様を講師に迎えて研修会を開催したところ、107名が参加されました。

研修会の冒頭に、上田様が参加者に介護保険制度の内容について「初めて話を聞く方」と尋ねると、2～3割の方が手を挙げられました。上田様からは介護保険の目的としくみ、利用者負担や

東近江市では約6.4人に一人が介護認定を受けている現状等基本的な内容をお話いただきました。そして、佐藤様からはサービスを利用する基本的な手順と利用できるサービス等についてお話いただきました。参加者からは、市内でも地区によって認定率が異なることや、入所できる施設のの違いと入所するまでの待機期間や利用料などについて、活発な質問が出されました。これを機会に、制度や仕組みを学ぶ機会を増やしていきたいと思います。



子どもと子育て 家庭のいのちと暮らしを見守る

—「福祉・人権のつどい」を開催しました—

令和7年2月1日(土)に五個荘コミュニティセンターで「福祉・人権のつどい」を開催しました。「共同助産所 お産子の家」の代表である齊藤智孝様を講師に迎え、「子どもと子育て 家庭のいのちと暮らしを見守る」という演題でご講演いただきました。

齊藤様は、29年前に近江八幡市で「さいとう助産院」を開業し、助産師・看護師として活躍された後、2021年に妊娠から分娩、子育て支援、居場所づくりサポーター活動拠点として、助産師仲間と東近江市に「お産子の家」を設立。「お産子の家」では8名の助産師が、医者との立ち合いのないお産に取り組んでおられます。

講演では昨年、子どもの自殺者数が過去最多であったことに触れ、人がこの世に生まれてくる過程について、受精から出産までの動画を上映されました。命の誕生は「どこをとっても奇跡」であり、35億年の生物の進化の歴史を辿って生まれてくることから、たくさんの先祖の命を預かって、たくさんの人から願われ繋がれて生きていることであると話されました。また、余命1か月のおばあちゃんが未だ見ぬ孫に作った絵本のエピソードを紹介されました。おばあちゃんは

孫のハナちゃんの顔を見る前に亡くなりました。その絵本には、「ハナちゃんにはバトンを繋いできた、たくさんのおじいちゃん、おばあちゃんがいる。みんなハナちゃんを応援している。フレーフレーハナちゃん」と記してあったそうです。

自分の命は多くの人から繋がれている。決して自分だけの命ではない。だから命は大事であるということをお大人たちに語って欲しいと話されました。参加者は140名。命の尊さに、じっくり向き合った90分でした。



「六心の訓」誕生から40年

あなたの「ありがとう」
メッセージを募集しています

五個荘町では、昭和60年の町制30周年を記念して、町民一人ひとりがみずから実践する「人としての道しるべ」として「六心の訓」を町民運動として大切に取り組んでいました。

そして、平成17年2月11日に市町合併により東近江市となっても、五個荘地区として「六心の訓」を大切に継承しています。

令和の時代になって早々に新型コロナウイルス感染が拡大しました。言葉を交わすことすらためらわれた時期を経て、改めて「六心の訓」に掲げる言葉と心が、五個荘での暮らしの中に溶け込んでいくようになることを願うところです。

今年、「六心の訓」誕生から40年を迎えます。そこで、「六心の訓」の“ありがとう”(感謝の心)にまつわるエピソードやメッセージを募集します。ご応募いただいたエピソードやメッセージは、五個荘地区住民福祉会議で編集のうえ冊子にして配布する他、同会議のホームページで公開します。皆様のご応募をお待ちしております。

【募集内容】 あなたの日々の暮らしの中で、「ありがとう」と感じたエピソードやメッセージを400字以内(あくまで目安です)でお寄せ下さい。

【応募方法】 五個荘地区住民福祉会議の募集サイトに掲載されている応募用紙に記入して、東近江市社会福祉協議会五個荘事務所(五個荘コミュニティセンター内)に郵送、持参、電子メールでの送信のいずれかの方法でご応募ください。

【募集期間】 令和7年4月末日まで

【問合せ】 東近江市社会福祉協議会 五個荘事務所
TEL 0748-48-4750 FAX 0748-48-5734

募集サイト
二次元コード

